2025年日本国際博覧会 「フューチャーライフヴィレッジ交流イベント」企画・運営業務 事業予定者の結果について

本事業について、公募型プロポーザル方式により事業者を募集し、次のとおり最優秀提案事業者（契約候補者）を選定しましたので、お知らせします。

1. 選定手法

事業者（5者）から提案のあった内容について、3名の選定委員会委員による審査を行い、最優秀提案事業者を選定しました。なお、審査にあたっては2024年12月25日にプレゼンテーション審査並びに事業予定者選定委員会を開催し、選定委員による採点（100点満点）を行いました。

2. 審査結果

（1）最優秀提案事業者（契約候補）

株式会社セレスポ 大阪支店

評価点 85.3点

提案金額 79,506,182円（消費税及び地方消費税を含む）

（2）提案事業者（五十音順）

株式会社新東通信 新東大阪

株式会社セレスポ 大阪支店

ぴあフィールドサービス・LINK 共同企業体（代表構成員：ぴあフィールドサービス株式会社）

株式会社ワールドスタッフィング

株式会社 one

（3）評価点（得点順）

85.3点

78.3点

78.0点

77.7点

65.0点

3. 最優秀提案事業者の選定理由（講評・付帯意見）

- ・交流イベントへの集客や現場対応に関して現実的で手厚く、高く評価できる。
- ・コンセプトも含め、全体的に企画が作り込まれており、対話、交流、共創につながることに期待がもてる内容であった。

- ・会期中のみならず会期後の共創やつながりの継続に期待がもてる内容であった。
- ・イベントの名称については、協会とよく協議の上、決定されたい。

4. 選定委員会委員（50音順、敬称略）

氏名	所属・役職	選定理由
伊藤 武志	大阪大学 社会ソリューションイニシアティブ 教授 大阪大学 万博推進室副室長	共創創出についての学術及び実践の双方専門的知見に基づき、提案内容の有効性及びイベント開催目的の実現性について総合的に審査いただくため。
齋藤 精一	2025年日本国際博覧会 EXPO 共創プログラムディレクター	EXPO 共創プログラムディレクターの視点から、提案内容の有効性及びイベントの実現性について総合的に審査いただくため。
榎原 廣	大阪芸術大学放送学科 教授	マーケティング、メディアビジネス、広告に関する専門的知見から、提案内容の有効性及びイベント開催目的の実現性について総合的に審査いただくため。

以上